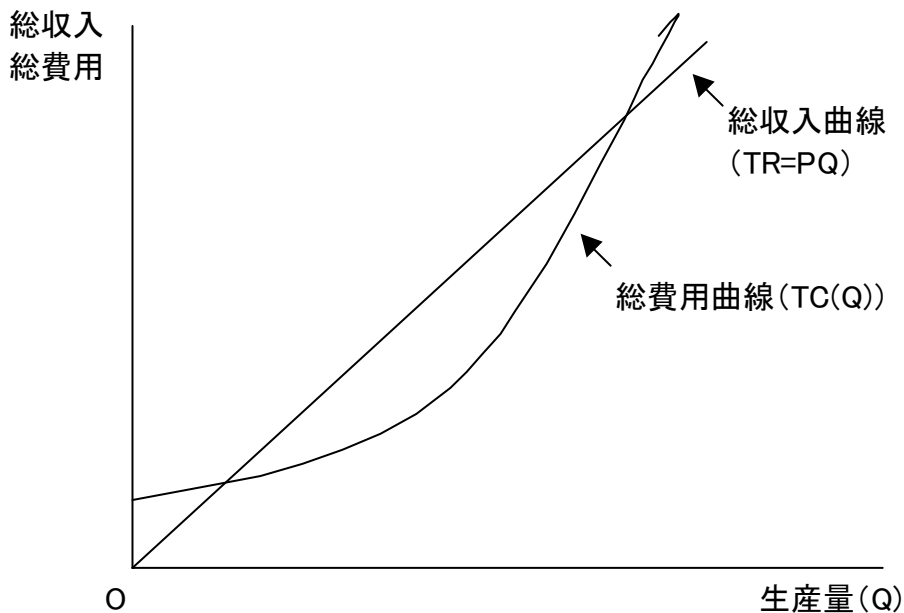


経済学基礎論B 期末試験 サンプル過去問題集 (順不同)

(あくまで参考までの過去の出題例であって、同じまたは似た問題が出るという保証はないのでそのつもりで)

1. 完全競争市場下のある企業の総収入曲線と総費用曲線が以下の図のように与えられている時、
 - (1) その企業の最適生産量 (利潤を最大にする生産量) Q^* を決定する条件 (必要条件) とは何か。
 - (2) 最適生産量 Q^* を示す点を、下の図の中で示せ。
 - (3) この図に示された総費用曲線に対応する平均費用曲線及び限界費用曲線のおおまかな形を図示せよ。



2. 「需要の価格弾力性」とは如何に定義されるか。次に、「弾力性」の数字が具体的にわかると、経済主体のどのような意思決定に、どのような形で応用することが出来るか、実例を一つあげよ。(実例をあげる場合は、授業中に取り上げた実例をそのまま書いてもよいし、自分で思いついた実例でもかまわない。)
3. ある特定の財の市場の需要曲線が定義された時に、「需要曲線上の変化」と「需要曲線のシフト」との違いを説明せよ。
4. 通常ダイヤモンドの価格は、なぜ我々にとってそれよりもはるかに大事なはずの水の価格より高いのか、簡潔に説明せよ。
5. ある特定の財の市場の需要曲線が定義された時に、「需要曲線上の変化」と「需要曲線のシフト」との違いを説明せよ。
6. ①「価格システム」による資源配分とはどのような仕組みか簡潔に定義せよ。②希少な資源を不特定多数の人々に配分する場合、「価格システム」以外の配分方法の例を挙げよ。③「価格システム」による資源の配分結果は(それ以外の配分方法による配分結果と比較して)どのような特色をもつか。
7. 一定の予算額 (Y) の範囲内で2つの財(例えば、「キャンディーバーとCD」)を購入する場合の、一人の合理的な(即ち、その2つの財の消費から得られる効用を最大にするような)消費者の行動原則を簡潔に説明せよ。2財の価格 (P_1 , P_2) は、この消費者にとって所与のもの(即ち、2財の価格は、この消費者の購買

行動の如何に関わらず常に一定である) とする。説明に当たっては、必要に応じてグラフを用いることが望ましい。

8. 競争市場において利潤最大化を目的して操業している企業が最適生産量(Q)を決定する際の最適行動条件とは何か。
9. 完全競争市場において利潤最大化を目指す企業行動の長期均衡条件が「利潤=0」となるのは何故か。(利潤が正又は負であると均衡状態となりえないのは何故か。) また、利潤がゼロでも企業が操業を続けるインセンティブがあるのは何故か。

実際に回答する問題は2または3問程度。(制限時間90分)

主題例：

問題A群（2問）及び問題B群（3問）からそれぞれ1問ずつ選んで答えて下さい。
（合計2問に答える）